



第11回 京都迎賓館文化サロン 有職工芸～王朝のかたち～

令和7年 2月13日(木)

午前の部 9:25集合 10:00開始 12:40終了

午後の部 13:25集合 14:00開始 16:40終了

開催内容

- 講演テーマ「王朝のかたち～宮廷文化を伝える有職工芸～」
- 林美木子氏の貴重な作品の展示及び解説
- NHK 大河ドラマ「光る君へ」で使用した檜扇の下絵の展示
- 首脳会談等が行われる通常非公開の「水明の間」を含む館内ガイドツアー

会場 京都迎賓館（集合場所：清和院休憩所）

参加費用 一般:5,000円
大学生・専門学生:3,500円、中高生:1,500円
※小学生以下の方のお申込みはできません。

申込方法 京都迎賓館ホームページにおいて
先着順で事前予約を受け付けます。



企画協力 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

講師 林 美木子氏

<経歴>

有職彩色絵師。1966年、重要無形文化財『桐壺人形』保持者（人間国宝）である林駒夫の長女として京都に生まれる。1984年、京都市立銅駝美術工芸高等学校（現：京都市立美術工芸高等学校）日本画科卒業。1986年、京都芸術短期大学（現：京都芸術大学）日本画コース卒業。翌年より丸平大木人形店で人形彩色絵師の仕事をする。父・駒夫に師事しながら、有職彩色絵師として、平安の古より連続と続く伝統的な有職の貝桶、貝覆、檜扇をはじめ、有職大和絵による板絵などの作品を制作。以降、個展やグループ展を中心に幅広く活動。2018年「ブルガリアアウローラアワード2018」を受賞。著書に『王朝のかたち』（猪熊兼樹共著・淡交社刊）がある。NHK大河ドラマ「光る君へ」で使用した檜扇の制作等に携わる。

